

あなたに伝えたい大切なこと

愛知県健康福祉部が平成 25 年に県内の男女に行ったアンケート結果から、男女がライフプランをを考える上で必要な知識が十分に得られていないことがわかりました。そこで県は学校教育で行われた学習で十分理解を得られていない男女の生殖について、助産師や保健師らに健康教育を行ってもらう際に必要な参考資料と教育用パワーポイント並びに DVD を作成しました。

参加者にはお一人に 1 冊資料 (DVD 付) をお渡しします。今回の研修会はその資料を使って現在の女性を取りまく妊娠・出産の現状を学び、男女の生殖にかかわる機能の医学的知識を再確認し、一緒に DVD もみて皆さんで学びあいたいと思います。

Q1. 平成 25 年の愛知県における女性の平均初婚年齢は () 才

Q2. 我が国で生まれてくる子どもの () 人に 1 人は不妊治療により授かった子どもです。

Q3. 愛知県での生涯未婚率は平成 22 年は男性 () %、女性 () %である。

これは 30 年前と比べて約 10 倍です。

Q4. 不妊症は平均 () %だが、20 歳代前半では 6%、40 歳代前半では () %というデータがある。流産は平均 () %の頻度だが、40 歳代では () %に上昇する。

Q5. 年齢の影響は女性ほどではないが、男性は精子の () や () の低下として現れる。1 塩基の変異は男性のほうが起こりやすく、男性が高齢の場合に (症)、(症) などが増加すると報告されている。

上記の () の答えを知りたい! と思った方。是非是非ご参加ください。

と き: 6 月 22 日 (月) 13:30-15:00

会 場: とよた市民活動センター研修室

対 象: マタニティ研究会会員または

助産師保健師有資格者の方

参加費: 無 料

(非会員の方は 1000 円で会員になれますので、よろしければ是非よろしくお願ひします。)